

結核(けっかく)

結核は、かつて日本人の死因第1位でした、現在は患者数も減っていますが、それでも学校や職場で集団感染することもあります。現在では高齢者を中心に2万人以上の患者が毎年発生しています。大人から子どもに感染することもよくあります。乳幼児がかかると全身性の結核や結核性髄膜炎などになることがあり、後遺症が残ったり、亡くなったりすることもあります。